■平成25年度補正予算に係る新規事業採択時評価について

【公共事業関係費】

【都市·幹線鉄道整備事業】

(都市鉄道整備事業(地下高速鉄道整備事業(大規模改良工事)))

都道府県 (実施箇所)	事業名	全体事業費(億円)	評価
東京都	地下高速鉄道整備事業 (大規模改良工事:バリアフリー化) 千代田線	90	〈利用者への効果・影響〉 ・移動等円滑化の促進に関する基本方針に対応。 ・ホームからの転落や列車との接触事故防止に資する。 ・ホームからの転落や列車との接触の不安が解消する。
東京都	地下高速鉄道整備事業 (大規模改良工事:バリアフリー化) 丸ノ内線・半蔵門線 大手町駅	4.1	〈利用者への効果・影響〉 ・移動等円滑化の促進に関する基本方針に対応。 ・エレベーターの設置により車椅子使用者が自力で移動可能となる。 ・高齢者や障がい者はもとより、子育て世代や重い荷物を持った利用者等の移動円滑化にも資する。

(都市鉄道整備事業(地下高速鉄道整備事業(耐震対策)))

都道府県 (実施箇所)	事業名	全体事業費(億円)	評価
北海道	地下高速鉄道整備事業 (耐震対策) 南北線	24	< 利用者への効果・影響> ・大都市部であるため、地震災害時の輸送支障の回避・軽減の効果が大きいと考えられる。 〈供給者への効果・影響> ・地震災害発生後の復旧が極めて困難であり、事前対策による効果が大きいと考えられる。 〈社会全体への効果・影響> ・都市鉄道ネットワークの構成上、運行停止の影響が広域的に波及することを回避、軽減できると想定される。 ・鉄道が早期復旧することにより、被災地の復興にも貢献すると考えられる。
愛知県	地下高速鉄道整備事業 (耐震対策) 桜通線	7.4	<利用者への効果・影響> ・大都市部であるため、地震災害時の輸送支障の回避・軽減の効果が大きいと考えられる。 〈供給者への効果・影響> ・地震災害発生後の復旧が極めて困難であり、事前対策による効果が大きいと考えられる。 〈社会全体への効果・影響> ・都市鉄道ネットワークの構成上、運行停止の影響が広域的に波及することを回避、軽減できると想定される。 ・鉄道が早期復旧することにより、被災地の復興にも貢献すると考えられる。